

2022年度 地域文化演習・調査法、地域環境演習・調査法、地域調査入門の 履修方法について

次の要領で、標記科目の履修希望者の振り分け・調整を実施します。2022年度3年次生（必修）およびその他の履修希望者は必ず出席してください。この振り分け結果にしたがって履修登録をしますので、振り分けを受けずに授業に出席しても、当該科目を履修することはできません。コロナの状況によっては、振り分け方法を変更する可能性もあります。その場合は、地理学科ホームページやKONEC Oでお知らせします。

1. 日時：2022年4月4日（月）

- ・13:00～14:20 地域文化演習（2コマ）・地域文化調査法（3コマ）
* 本年度（2021年度）地域文化研究専攻2年次生（2022年度3年次生）は必ず出席すること
- ・14:20～15:00 地域調査入門（4コマ）
選択科目です。地理学科両専攻の2～4年次生が履修できます。
- ・15:00～16:20 地域環境演習（1コマ）・地域環境調査法（5コマ）
* 本年度（2021年度）地域環境研究専攻2年次生（2022年度3年次生）は必ず出席すること

2. 場所：8-152

3. 授業内容：

演習・調査法および地域調査入門の教員別具体的授業内容については、2022年3月下旬以降に教務部地理学科掲示板および地理学科事務室前に掲示し、同時に地理学科ホームページにも掲載しますので、4月4日の振り分けまでによく検討しておいてください。

4. 開講科目と対象者：

○地域文化演習・地域文化調査法（通年4単位）

- ・地域文化研究専攻3年次生の選択必修科目です。開講科目のなかから、どちらか最低1科目を履修する必要があります。複数の科目（たとえば、演習1科目と調査法1科目、または調査法2科目など）を履修することもできます（2科目めからは選択科目として認定されます）。
- ・地域環境研究専攻の学生は履修できません。

○地域環境演習・地域環境調査法（通年4単位）

- ・地域環境研究専攻3年次生の選択必修科目です。開講科目のなかから、どちらか最低1科目を履修する必要があります。複数の科目（たとえば、演習1科目と調査法1科目、または調査法2科目など）を履修することもできます（2科目めからは選択科目として認定されます）。
- ・地域文化研究専攻の学生は履修できません。

○地域調査入門（半期2単位）

- ・地理学科2年次生以上の選択科目です。2022年度は4コマ開講します。後期開講の地域調査入門の履修希望者もこの振り分けに出席してください。複数の地域調査入門を履修することができます（いずれも選択科目として認定されます）。ただし、特に後期科目については、授業と地域調査に確実に参加できる人のみ履修してください。
- ・2021年度までに地域調査入門を履修している場合は、既修得科目とA～Fの記号が異なっているもののみ、2022年度も履修可能です（選択科目として認定されます）。
- ・受講希望者が多数の場合には、2年生を優先します。

5. 受講に際しての注意：

- ・演習と調査法は、原則として担当教員の専門分野を中心に授業と地域調査が行われます。受講を希望する担当教員の専門科目を2年次に履修していない人は、3年次に履修してください。
- ・受講希望者が20名を超える教員の科目は、人数を調整することがあります。

以上